



平成28年度

熱中症防止対策セミナー

～労働衛生3管理（作業環境管理・作業管理・健康管理）に基づく実践的な方法～

6月24日（金）高松会場

屋外作業を中心に気温の高くなるこれからの時期に毎年、熱中症による死亡災害が多発していることから、熱中症の予防対策の充実が求められています。

熱中症の発生については、高温環境下での作業の危険性について認識のないまま、作業が行われていることにその根本的な原因があり、屋内作業においても同じことが言えます。具体的には適切な休憩時間がとられていない、水分・塩分等の補給が適時行われていない、作業者の健康状態が把握されていないことなどによるものが多くみられます。

本研修は熱中症の予防の基本的な知識と労働衛生3管理（作業環境管理・作業管理・健康管理）の進め方を説明するとともに、活動事例を紹介することで、すぐに職場で実践できる内容となるように企画しました。

多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

1. 会場 【高松会場】 香川労働基準協会（香川県高松市郷東町 436-3）
2. 対象 安全衛生スタッフ、ラインの管理監督者等
3. カリキュラム （都合によりカリキュラム内容を変更する場合があります。）

13:00～13:10（10）	開 講	オリエンテーション
13:10～14:10（60）	講義①	「産業医の立場での熱中症対策 ～熱中症のメカニズムと応急措置を中心に～」（仮題）
14:10～14:20（10）	休 憩	
14:20～16:00（100）	講義②	【労働衛生3管理による熱中症予防を事例紹介】
16:00～16:10（10）	休 憩	
16:10～16:40（30）	講義③	「水分補給について」
16:40～16:50（10）	アンケート記入・閉 講	

受講料	非会員（一般）	7,200円
	中災防の会員・賛助会員または香川労働基準協会会員（高松会場）	6,170円
	中小規模事業場に対する割引サービスをご利用の場合	
	非会員（一般）	4,320円
	中災防の会員・賛助会員または香川労働基準協会会員（高松会場）	3,700円

主 催 中央労働災害防止協会（中災防）中国四国安全衛生サービスセンター

協 力 一般社団法人 香川労働基準協会

